

株式会社 松屋 3月売上速報

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	-2.2	銀座店は、婦人アクセサリ・紳士雑貨などの売上が好調に推移いたしましたが、婦人・紳士衣料品におきましては寒暖の影響で売上高が安定せず、また、リニューアルオープン前の一部ショップの閉鎖、エスカレーター等の環境改善・更新に伴う工事の影響もあり、店全体では前年に届きませんでした。免税売上高につきましては、化粧品・時計が引き続き好調に推移し、子供衣料品の売上高も伸びています。なお、催事を除く各フロアの売場の売上高は、12ヶ月連続で前年を上回りました。浅草店は、主力の惣菜・和洋菓子が好調でしたが、生鮮三品の動きが鈍く、食品部門は前年並み。婦人部門では、化粧品が好調に推移しつつも、婦人衣料が苦戦し、店全体では前年割れという結果でした。

※ 上記「銀座本店」の数値は、「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。

(ご参考)

銀座店	-2.1	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。
浅草店	-3.0	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。